



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

- 創 立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
- 事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
- 例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
- 会 長：井上正行 ■副会長：北神徳明 幹事：増井義久



卓話 クラブ研修リーダー 多田 廣 会員

会長報告

- 当クラブは昨日で創立33周年を迎えました。創立は1979年（昭和53年）1月23日火曜日でございます。チャーターメンバー22名で発足され、7名の方が現在も元気に活躍されておられます。中井さん、箸尾さん、多田廣さん、飯田さん、有井さん、小池さん、中條さんの7名です。それに名誉会員の竹川さんがおられます。チャーターメンバーの皆さんにはいつまでもお元気で活躍して頂きます様に宜しくお願ひ申し上げます。
- 東日本特別基金補助金交付について地区から文書が届いております。12月初めよりお話をさせて頂いておりましたが、東大寺石巻慰霊祭奉仕プロジェクトと致しまして、75万円が交付されることが決定いたしました。
- 先週の土曜日1月21日、地区職業奉仕・社会奉仕合同講演会が京都テレサで行われました。当クラブからは理事役員の皆さんと（入会后）3年未満の会員さん併せて13名が出席致しました。詳細は多田実社会奉仕委員長より発表して頂きます。

委員会報告

親睦活動委員会・堀内副委員長

来週1月31日の例会終了後、ミニ親睦会を開催させていただきます。新入会員の計良さんと中野さんを歓迎するミニ親睦会です。場所は「芝」2階で19:00～行います。バスのご用意もございますので、参加いただきますようお願いいたします。

ロータリー財団常任委員会・佐川委員長

再度お願いということで、地区から文書が届いております。既に多くの方がお持ちかと思いますが、ロータリーカードの件です。詳しくは「ロータリーの友」1月号のP.30-31「ロータリーカードで東日本の復興支援を」ということで掲載されておりますので、お読み頂きたいと思ひます。2012年12月31日までの日本ロータリーカードのロイヤリティ0.3%が東日本震災復興の為に使用されます。ロータリーカードを是非使って日本の復興を支援しましょう。まだお持ちでない方は是非入って頂きたいと思ひます。このロータリーカードのお申込みについてはウェブサイト「ロータリ

発行日 / 2012年 1月31日
2011-2012 / 27

Vol.33

No. 1586

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2011~12年度 当クラブテーマ
「クラブの未来のために
リーダーを育成しよう」



国際ロータリー第2650地区
ガバナー 今西 信裕



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第28回 1月31日
通算1586回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
(株)日本総合研究所
関西経済センター
所長 廣瀬 茂夫 様
「日本経済の展望と
関西の活路」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第27回 1月24日
通算1585回

- 会員数 70名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 53名
- 出席率 86.89%

第25回 1月10日
通算1583回の修正

- 会員数 70名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 63名
(内補填者数 2名)
- 出席率 94.03%

カード」を検索して頂き、そちらの方からお申込み頂きたいということです。ただ、現在発行しておりますロータリーカードの80%は使用されないで筆筒で眠っております。2011年10月より有効期限より遡って3年間利用の無いロータリースタンドカードは更新カードの発行はされないということです。すぐにご利用頂きまして、失効を防ぐように、ということですので、改めてお願い申し上げます。

社会奉仕委員会・多田実委員長

先ほど会長から簡単なお報告がありました。先週土曜日に京都テレサで行われました職業奉仕・社会奉仕合同講演会の中身を少しお話しせよ、ということですので、詳しくはお話できませんが簡単にお話させていただきます。講演会は第一部と第二部の構成になっておりまして、第一部が社会奉仕の部で第二部が職業奉仕の部でした。第一部の社会奉仕に関しましては上半期の事業報告が5クラブから8分間ずつという短い時間ですが、発表がありました。奈良の地区からは大和郡山RCが第3回高齢者金魚すくい大会の事業報告をされました。これは高齢者の施設にお伺いし、高齢者に金魚すくいをやってもらう、というもので、郡山市長も来賓としてやってこれら盛大に行われたそうです。第二部が職業奉仕の部で、RI2650地区パストガバナーであります成川氏による「ロータリー運動における人生の真理の探究~ロータリーの奉仕活動を通じて~」の講演がありました。皆様ご存知のどじょう内閣、野田さんが民主党の総裁選挙の時に「私は泥臭くやるんだ」と言い引用された詩人・相田みつをさんの詩を引用されながら、一時間半ほどのお話を聴き、大変勉強になりました。確かこの講演会は次年度も開催される予定かと思っておりますので、是非とも多数の方に参加して頂ければ、と思います。

幹事報告

本日例会終了後、この例会場で、奈良大宮RC・東大寺石巻慰霊祭プロジェクトの参加者説明会をさせていただきますので、参加者の皆さんは集合下さい。

小西会員より

先日の父の通夜、そしてあくる日の葬儀・告別式等、親睦委員会の皆様はじめ、本当にたくさんの皆様方に参列頂きまして、本当にありがとうございました。そしてまたたくさんの皆様方から弔電、生花、盛籠をたくさん頂きまして、本当に皆様方のお蔭で良いお葬式ができたのではないかと思います。皆様方のご厚情に深く感謝いたします。ありがとうございました。

卓話「長期計画（戦略計画）について」

クラブ研修リーダー 多田 廣 会員

本日は、「長期計画（戦略計画）について」ということでお話しさせていただきます。

まず、RIについて考えてみたいと思います。国際ロータリー（RI）は全世界のロータリークラブの連合体です。我々会員個人はRIの会員ではありません。次にRIの目的ですが、（1）ロータリーの綱領を推進するようなプログラムや活動を追求しているRI加盟クラブやRI地区を支援すること、（2）全世界にわたって、ロータリーを奨励し、助長し、拡大し、そして管理すること、（3）RIの活動を調整し、これを指導すること、とされており、私は、（3）のところは「RI」の活動を調整し…となっていますが、「クラブ」や「地区」の活動を調整し…ということではないのかと思います。次にRIの使命ですが、RIの使命は、他者に奉仕し、高い倫理基準を推進し、事業と専門職種及び地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する、とされています。「地域社会のリーダー」とありますが、これは最近、地域社会のリーダーはロータリー会員になれるということで、ロータリアンの資格に追加されていますので、このような記載になっているのかと思います。それから、RIのビジョンは、世界理解、親善、平和を推進するための「超我の奉仕」に対する献身（活動）が世間に認知されることである、とされています。ここに世間に対しということは、広報を重視していることの一つの現われと思います。

次に「ロータリーの戦略（長期）計画」ですが、世界中の約3万人のロータリアンにアンケートが行われ、約半数の14,000人から回答が寄せられ、更に各国に於けるロータリーのイメージを探るための座談会方式の調査やデータ分析や研究調査が行われ、その結果、RI内に長期計画委員会が設置されました。この2650地区の中にも長期計画委員会というものはあるそうです。なぜ長期計画（戦略計画）が必要なのかについての説明ですが、年度毎に変わるリーダーに合わせて、急速に変化する環境の中で活動することを委ねられた奉仕活動の結果は、永続的な業績を考慮することなく、早急な結果が求められることとなるということで、マンネリになることも多く、時代の要請に応えることが遅れる傾向がある、という解釈です。長期的な活動計画は将来も見据えて計画を立て活動することでより質の高いものとなるということで、戦略計画というものが推進されてきたようです。

次に、RIの戦略計画として、「クラブのサポートの強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」の3つの目標があり、2650地区は4つ目に「経費の簡素化」ということを挙げています。「クラブサポートの強化」の目標として、A. クラブの刷新性と柔軟性を育てる、B. さまざまな奉仕活動に参加するように奨励する、C. 会員の多様性を増進する、D. 会員の勧誘と維持を改善する、E. リーダーを育成する、F. ダイナミックな新クラブを結成する、G. クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する、

が挙げられています。2つ目の「人道的奉仕の重点化と増加」の目標として、A. ポリオを撲滅する、B. 新世代奉仕プログラムとロータリー財団の6つの重点分野（イ. 平和と紛争予防、紛争解決、ロ. 疾病治療と予防、ハ. 水と衛生設備、ニ. 母子の健康、ホ. 基本的教育と識字率の向上、ヘ. 経済と地域社会の発展）における奉仕活動の継続性を高める、C. 他団体との協力やつながりを深める、D. 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創出する、が挙げられています。3つ目の「公共イメージと認知度の向上」の目標として、A. イメージとブランド認知を調和させる、B. 行動を主体とした奉仕を推進する、C. 中核となる価値観を推進する、D. 職業奉仕を強調する、E. クラブにおけるネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する、が挙げられています。4つ目の目標については、2650地区では、一昨年頃から京都に事務所を設けて、ガバナー事務所とエレクト事務所を一緒に運営しております。

そして、中核となる五つの価値観ですが、ロータリーの中核となる価値観は、ロータリーの組織内においてロータリアンが何を優先させ、どのような行動を取るかという指針を含めた、組織の指導原理を表し、これ等の価値観は、ロータリーの戦略計画においてますます重要性を有している要素であり、クラブのリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものである、とされており、1. 奉仕、2. 親睦、3. 高潔性、4. 多様性、5. リーダーシップの5つが挙げられています。それぞれの内容ですが、1. 奉仕は、ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらす。奉仕は、我々の使命の主要な要素である。我々は個々のクラブの計画と行動を通じて、奉仕する者に喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創造している、という説明です。2. 親睦は、個人による奉仕活動は、個々のニーズに焦点を当てるものであるが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものである。力を合わせて活動すればその力は無限となり、多くの資源（リソース）をもたらす、我々の人生を豊かにし、視野を広げるものとなる。親睦は、民族や国家といったさまざまな違いを超越し、寛容の精神へと導く、という説明です。3. 高潔性は、活動の結果について、また目標達成の過程においても、我々のリーダーや会員が説明責任を果たすことを期待されている。我々は仕事においても人間関係においても、倫理と職業の観点から、常に高い基準を固く守っている。我々は公平さと尊敬の念を保ちながら人々と付き合い、また、我々に託された資源（リソース）を良心的に保持する、という説明です。4. 多様性は、ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を国際的に結束させる。我々は会員組織において、また活動や奉仕において、職業の多様性を保持している。この多様性を反映させているクラブが、将来の繁栄の鍵を握る、という説明です。5. リーダーシップは、我々は、それぞれの活動分野におけるリーダーから成る世界的な集まりである。我々は指導力を伸展させることの重要性、および会員の優れた資質としてのリーダーシップを信じている。我々ロータリアンは、これ等の中核となる価値観を率先して実行するリーダーである。又そのリーダーシップを育成しなければならない、と説明されています。これ等の価値観は「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されています。これ等の価値観は人と人との関係における高潔性を養い、維持していくために、奉仕の理想を培い、支持するように求めています。

関連するものとしてロータリー財団についての言及があります。国際ロータリーのロータリー財団とありますが、私は、先ほど説明させていただきましたが、国際ロータリーというのは、クラブが個々の会員として加盟していますが、寄付しているのは個人なので、ロータリー財団はロータリアンのロータリー財団と違うのかと思いますが、解説書等にも国際ロータリーのロータリー財団と書かれていますので、このように書かせていただいております。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである、とされています。最近のロータリー財団の傾向は、教育の分野での推進が弱く、貧困に対する対策に重点がいつているように思います。優先事項として、1. すべてのプログラムと運営を簡素化すること、2. プログラムの成果も内容も未来の夢計画に沿ったものにする、3. 地区レベル、クラブレベルにおいてロータリー財団へより一層参加し、ロータリー財団を自分たちの財団であると自覚すること、4. プログラムの目標達成のための十分な資金と人材を提供すること、5. 未来の夢計画を支える効果的な方策を開発すること、が挙げられています。

今西ガバナーのメッセージを紹介させていただきます。R Iの最近の方向性は、ロータリーが将来にわたり世界のあらゆる人にサービスでお役に立つ機会があり続けるよう、どのように具体的に変わっていくべきかという視点で長期計画を作成し、より大きく、より大胆に活動できるようにいろいろな改革を進めております。ロータリーの基本はクラブであり、それぞれのクラブが独自性を持って、会員の奉仕理念を定め、地区ニーズに合った独創的な奉仕を行う必要があります。一方、職業奉仕を基本とするロータリーの原点が失われているのではないかという危惧があるのも当然かと思えます。良き伝統を守り、いまR Iが進めている方向性、計画をどのような形で、地区として将来にわたり発展し続けられるR I 2650地区であるために、どのように意見や方向性をまとめていくか、大変重要な事項であり時期であると考えています、というガバナーのメッセージもあります。

また、地区での研修リーダーでの研究会での話しですが、会員が例会に出席し親睦を深め、クラブの活動に関心を深め、それに積極的に参加することが求められ、またそうすることによって、会員各位が喜びを感じることができる。クラブの活性化は委員会活動によって行うことができる。会員は委員会の活動計画に参加し、活動することによって、クラブの会員であることの気持ちをより深く持っていただき、革新性と柔軟性を育む環境を備えたクラブは活力に溢れているでしょう。我々はそのようなクラブを作りあげるように務めましょう、ということです。以上のように、クラブの会員の皆様の積極的なご意見や、活動による参加を求めています。どうぞ宜しくお願いします。

- 井上正行 君** 創立33年を向え当クラブが奈良県内又2650地区で活躍している事を誇りに思います。チャータメンバの7名様此からも御指導宜しくお願ひします。
- 増井義久 君** 本日は、奈良大宮RC創立記念例会です。多田委員長宜しくお願ひします。
- 小西敏文 君** 先日の父の通夜告別式には親睦委員の皆様はじめたくさんの皆様方にお世話になりました。ロータリーのご交情に深く感謝いたします。
- 多田 廣 君** 本日、卓話を命ぜられました。支離滅裂な話になると思います。お許し下さい。
- 武中洋勝 君** 誕生日、結婚記念日のお祝い有難う御座居ます。末永くニコニコ
- 平方貴之 君** 誕生日のお祝い有難うございます
- 渡辺英孝 君** 1月14日で65才に成りました。ニコニコ
- 飯田二昭 君** ・誕生日を祝っていただき有難うございます。・クラブ創立記念日を祝って
- 中井一男 君** 創立記念日、おめでとう御座います。
- 橋本和典 君** 1月22日、十津川村の道普請(みちぶしん)にボランティア参加してきました。老若男女合わせて30名参加でした。シンドかったです。でも温泉とシシ鍋で癒されました。「道の駅」のおみやげも新鮮な野菜やBigなキノコで一杯でベッピンさんの女性駅長のもと(私の古い友人)頑張っていました。皆さんも是非お金を使いに十津川村へ行ったら下さい!!
- 中條章夫 君** 植村君谷川君と目が合ってニコニコ
- 水野憲治 君** ニコニコ協力
- 矢追家麻呂君** ニコニコ協力
- 森 一紀 君** ニコニコ協力
- 谷川千代則君** ニコニコ協力
- 植村将史 君** 宮津でカニをいただきました。とてもおいしかったです。カニカニ、ヨコヨコ、ニコニコ

例会変更

2 月

■桜井ロータリークラブ ■

・2月15日(水)…定款第6条第1節(C)により休会。

※ビジター受付は、2月15日(水)例会会場(桜井市まほろばセンター)にて、12:00~12:30まで行います。

1 月お誕生日・結婚記念日

★お誕生日★

4日	飯田二昭 君	6日	箸尾文雄 君
8日	森下泰行 君	14日	渡辺英孝 君
14日	平方貴之 君	17日	武中洋勝 君
20日	楠下重郎 君		

★結婚記念日★

15日	渡辺英孝 君	28日	武中洋勝 君
-----	--------	-----	--------

本日のお客様



張 敏 様 (米山奨学生)

次週の例会

平成24年2月7日(火)

卓話 潮田 悦男 会員 「WCSの活動について」

新入会員卓話 計良 隆司 会員